

2017年10月19日
相鉄ホールディングス株式会社
横浜高島屋

相鉄グループ創立100周年を記念した、初の大規模展覧会 「いま、むかし、みらい 大相鉄展」を開催

開催期間：2017年12月16日（土）～12月25日（月）

開催場所：横浜高島屋 8階特設会場

主催：相鉄グループ 神奈川新聞社

協力：三菱プレシジョン(株)、(株)日立製作所、朝日新聞フォトアーカイブ

入場料：無料

2017年12月18日。相鉄グループは創立100周年を迎えます。

相模鉄道を中心とする相鉄グループは、交通インフラを担い、横浜駅西口をはじめとした沿線開発を推し進め、商業施設を展開するなど、地域の方々の暮らしと共に歩んできました。

その中でも、とりわけ横浜駅西口の賑わいは相鉄グループと共に発展し、拡大してきました。現在、相鉄グループは都心への相互直通運転を控えるほか、ホテル事業の全国展開など広がりを見せています。

このたび、相鉄グループでは創立100周年を記念して、その100年の歴史とこれからの未来について、写真パネルや関連資料を一堂に展示する、初の大規模な展覧会を開催します。

相鉄グループの電車とバスの魅力をより身近に感じていただくために、100年の歴史を物語る写真・資料展示や各種体験コーナーを開設するほか、多数の撮影スポットをご用意し、幅広い年代の方にお楽しみいただける内容で構成します。あわせて、相模鉄道キャラクター「そうにゃん」のグッズなど、本展限定販売商品を含む相鉄グッズを会場にて販売します。



都心直通用として開発された新型車両20000系（イメージ・左）、1968年頃の横浜駅西口周辺（右）

本展の主な構成内容

① 相鉄グループ 100 年の歴史を写真パネルで紹介

相鉄線沿線の街の変遷、横浜駅西口の変容、相鉄線の駅と車両の歴史、未来に向けた取り組みなどを、写真と資料でご紹介。鉄道会社ならではのアングルの写真もお楽しみいただけます。

② 相鉄線と相鉄バスに関する実物資料を展示

相鉄線の歴代制服、相鉄線運転士のカバンの中身のご紹介、相鉄線の座席や相鉄バスの方向幕など「本物」を展示します。

③ 駅の「落とし物拾い」や合図灯使用など「鉄道員の仕事を体験」できるコーナーを設置

鉄道信号機、踏切非常ボタン、鉄道車両方向幕なども展示。

④ コンプリートしたくなる！撮影スポットがたくさん！

- ・相模鉄道キャラクター「そうにゃん」をイメージしたオリジナル吊り革を展示（通常は1車両に2カ所）
- ・相模鉄道、相鉄バスの制服の貸し出し（会場内での撮影が可能）

⑤ 相模鉄道の現役社員が作った「鉄道ジオラマ」作品の展示

相鉄線の駅を舞台に新旧の相鉄線を並べた作品を作り続けている相模鉄道の現役社員 石川陽一。その深くて温かい作品を一堂に展示します。

⑥ グッズ販売コーナー

「そうにゃん」グッズをはじめ、本展限定販売のオリジナルグッズや、相模鉄道や相鉄バスのグッズを販売します。

⑦ 来場記念プレゼント

本展オリジナル記念硬券をお一人様1枚プレゼントします（枚数限定）。

（乗車券、入場券ではありません）

※以上は、現時点での予定です。今後変更する可能性もございます。